

緑ヶ丘住宅へのバス乗り入れ計画について

1. 緑ヶ丘住宅へのバス乗り入れについて

町営緑ヶ丘住宅（RC8階建て3棟、126戸）が平成29年度に建替えられ、全戸において入居手続きが順調に進んでおります。こうした中、この住宅は少子高齢化が著しい本町が、新たなまちの活性化対策として取り組むモデル住宅として位置付けしており、新婚・子育て世代の優先入居策と併せ、高齢者世帯が多い既存入居者と共存する新たな住宅を目指しております。

しかし、この住宅は、町役場、多奈川線深日港駅及び商業施設からの標高差が約30mに位置する高台にあります。高齢者や子育て世帯が通勤、通院・買物等のための公共交通機関による移動手段がない状況にあります。

こうした状況を踏まえ、高齢者や子育て世帯などの町内各地域間の移動手段の確保や外出機会を支援するため、令和元年8月26日（月）（予定）から、乗継支線の運行路線を一部変更し、町営緑ヶ丘住宅に乗り入れる実証運行を行います。

（1）運行路線を一部変更する乗継支線

東畑及び孝子ルートの一部変更（別図のとおり）

（2）バス停留所の新設

緑ヶ丘住宅内に「子育て支援センター前」及び「緑ヶ丘住宅」の2カ所のバス停を新設（別図のとおり）

（3）運行時間・運行頻度、運賃及び運行車両等

運行時間・運行頻度 別紙ダイヤのとおり

乗継支線の一部変更による運行となるため、運賃及び運行車両は乗継支線と同一内容。